

福島県立医科大学附属病院 平成25年度第10回

臨床腫瘍セミナー

福島県立医科大学11号館（臨床講義棟）第二臨床講義室

1月21日(火) 18時~19時

「進行非小細胞肺癌治療の過去・現在・未来」

神戸大学 大学院医学研究科内科学講座呼吸器内科学分野 助教

立原 素子先生



<講演内容>

もし、あなたが健診で“胸部異常陰影精査”と通知され、精査の結果“進行肺癌”と診断されたら？—いったいどんな治療が待っているのだろうか、どれくらい生きられるのか？— 進行非小細胞肺癌の治療は、ここ10年で大きく変化しています。進行非小細胞肺癌の現在の治療を中心に、それまでの経緯や未来の治療にも思いを馳せながらお話ししたいと思います。

- ◆がん治療に携わる医師及びメディカルスタッフを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。

<問い合わせ先> 福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター

がんプロフェッショナル養成支援室

TEL : 024-547-1806 (内5112) mail : yamadaa@fmu.ac.jp

<講師紹介>

2000年 福島県立医科大学卒業。福島県立医科大学呼吸器内科に1期生として入局。肺癌の診断・治療を学び、専門とする。2011年より神戸大学呼吸器内科助教として勤務。現在、2歳児の子育てをしながら、肺癌診療のさらなる発展を目指し、日々奮闘中。

<次回開催のお知らせ>

平成26年 2月25日(火) 18時~19時

当学血液内科学講座講師 野地 秀義 先生

「血液疾患診療で出会う感染症

—最近出会った他科にも関連する問題—